

## いなべ市地域包括支援センターにご相談ください。

コロナ禍において様々な困りごとがあると思います。

たとえば・・・

- ①地域の集まりがなくなり、外出機会が減った。
- ②感染症が心配で、人に会う機会が減り、少しもの忘れが心配になったり、足腰の筋力が低下した気がする。
- ③遠方の家族が訪問できず、金銭管理や契約等が頼めなくなり、困っている。
- ④交代で介護できなくなり、手伝ってくれる人がいない。
- ⑤サービス休止に伴い、家族の負担が増えている。 など



いなべ市地域包括支援センターでは、感染症対策を行いながら、対面でのご相談やご自宅への訪問、電話相談を受け付けております。

ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。



### ～活動紹介～

- ①集いの場における感染症対策のポイントをまとめた資料をいなべ市と共に作成しました。
- ②自宅でできる取り組みについて紹介します。
- ③日常生活自立支援事業（判断能力が低下した方の金銭管理等の支援）へのつなぎ支援を行っています。
- ④もの忘れ初期集中支援チームや社協各部署、関係機関と連携しながら対応しています。
- ⑤介護状況を確認し、ケアマネージャーや介護サービス事業所へ連絡調整致します。

※対策を十分に行っても、目に見えないウイルスが相手では、いつでもどこで誰が感染してもおかしくありません。

もしものときに備えて、ふだんから最低 1 週間程度の食糧や水分の備蓄をしておきましょう。

食糧以外にも、同居家族への感染症予防対策として、アルコール（手指用、物品用）洗剤などの生活用品も備蓄しておきましょう。

感染症対策が、災害対策につながります。この機会に準備をしておきましょう

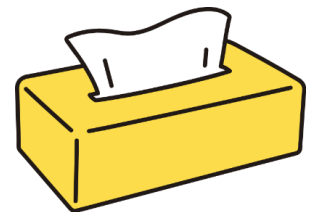
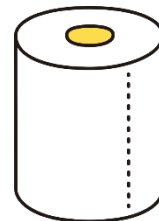
<備蓄品の例>

○食料品



ミネラルウォーター、お米、即席スープ、インスタント麺、パスタ、レトルト食品  
冷凍食品、調味料、缶詰、乾パン、粉ミルク、離乳食

○生活用品



トイレットペーパー、ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、お尻ふき  
おむつ、ラップ、常備薬（鎮痛剤や治療薬）、歯ブラシ、歯磨き粉  
シャンプー・ボディーソープ・洗顔、生理用品、洗剤（食器用、衣類用）

いなべ市地域包括支援センター

〒511-0498

いなべ市北勢町阿下喜31 いなべ市役所内

電話：0594-86-7818

FAX：0594-86-7866